

## (独) 統計センター業務の民間開放に関する論点

- 1 符号格付業務の民間開放による具体的な経費削減及び人員削減効果についてどのように考えているのか。
- 2 符号格付業務の民間開放は、具体的にどの調査から行う予定か。
- 3 符号格付業務の民間開放に向けた取組について、スケジュールを含め具体的に示すべきではないか。
- 4 符号格付業務について、市場化テストの対象とするのか。対象とするに当たり、どのような課題があるのか。
- 5 民間事業者が符号格付業務への参入を積極的に検討するような工夫をすべきではないか。
- 6 符号格付業務全体の中で自動格付を活用すべきではないか。自動格付技術の実用化に向けた検討を積極的に進めて、民間開放との関係を整理すべきではないか。
- 7 統計センターの経営資源が縮小していく中で業務をどのように行っていくのか、民間開放を含めて統計センター業務全体の合理化の具体的なアクションプランを示すべきではないか。

1 から 5 については、6 (自動格付の活用)、7 (統計センターの業務全体の合理化) との関係も踏まえて回答すること。